



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ  
RIテーマ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブテーマ「会員の健康と地域リーダーの育成、  
そしてロータリーの基本、規律を大切に」

会長 米山晴敏 幹事 仲原実圭

## 特別会報 (1) 2021.9. 3(金)

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 米山晴敏君

先月はパスト会長の兼子悦三さん、原善兵衛さんが残念ですが、お亡くなりになりました、お悔やみ申し上げます。合掌  
パスト会長からご意見を頂き、9月からコロナ禍でも週報を発行し、近況報告をすることが理事会で決定しました。詳しくはプログラム、広報委員会から説明があります。その第一回目の投稿です。

私が11歳のころの話、ロータリーの重点目標のポリオ撲滅に関係する話です。

1961年春から日本でポリオ(小児麻痺)流行し始めました、1960年に北海道、1961年は九州で流行し4月からはNHKで患者発生状況を放送始めました。焦って国産ソークワクチンの製造を6社で開始されていましたが、最初の2社で認定不合格となり流行への対応は苦戦しました。1961年5月末古井厚生大臣は未承認のファイザー社製生ワクチン35万人分を入手し5月26日から患者発生の多い熊本、福岡に実験接種の形をとり接種をしました、鋭意な政治判断でありました。6月になるとポリオ流行が全国で前年を上回る状況であることを重視した古井厚生大臣は生ワクチンの緊急輸入と全国一斉接種を決め『事態の緊急性を鑑み、専門家の意見は意見としても、非常対策を執行しようと考えた矢先、これらの方々もこのことに理解の態度を示してくれたことは何ほどか私を勇気づけた、責任はすべて私にある』と談話発表した。これによりカナダからシロップ状ワクチン300万人分、国交のないソ連から1000万人分ボンボン状ワクチンを緊急輸入が決まりました。ボンボン状ソ連製ワクチンを魔法瓶にドライアイス詰めにして夜行列車で、防疫車ジープで山岳地帯に運び、7月21日生ワクチン全国一斉接種が始まり、一カ月に1300万人の乳幼児・学童に接種完了した。8月には目に見えてポリオは減り、翌年1962年春にポリオ根絶を目指して1700万人の生ワクチン接種すべき、と厚生省に答申。わが国ではソークワクチンは中止され、ワクチンメーカーが出資する形で日本ポリオワクチン研究所を設立、1963年までは輸入ワクチンを接種、東京オリンピック前年ではほぼ制圧され、無事に東京オリンピックが成功裡に終了しました。

1964年10月、オリンピックの開催年4月からは、国産生ワクチンによる定期接種が始まり日本のポリオは終息しました。1964年の東京オリンピックとポリオ感染・2020年の東京オリンピックとコロナ感染、二つの東京オリンピックと二つの感染症を経験した自分にはその違いがぼんやりとわかるような気がします。

### おめでとう

会員誕生日	7月25日	大村典央君
	8月6日	中山和雄君
	8月9日	鈴木俊也君
	9月5日	原 兄多君
	9月5日	篠木喜世君
入会記念日	9月9日	服部光弥君
	8月9日	中山和雄君
	8月23日	仲原実圭君



### 幹事報告

幹事 仲原実圭君

- ①9月18日に予定されておりました、米山梅吉記念館秋季例祭はコロナ禍で中止となりました。
- ②RI第2620地区ガバナーより、“佐賀・長崎豪雨災害支援金”要請がありました。  
支援金使途  
佐賀・長崎豪雨災害支援本部において、必要とする支援について情報収集し、皆様からの浄財を有効に活用させて頂きまます。使途内訳は支援金使用終了後、速やかにご報告申し上げます。とのこと。当クラブでも協力したいと思いますが、コロナ禍の影響で会員の皆様への募金活動も出来ないの、クラブ予算より1～2万円程支援しようと思っております。(理事会承認後)
- ③三島・三島西・伊豆中央RCの9月度活動状況  
三島RC 第1・2例会休会 以降未定  
三島西RC 第1・2例会休会 以降未定  
伊豆中央RC 第1例会休会 17日に理事会を開催し、以後の予定を検討

## 委員会報告

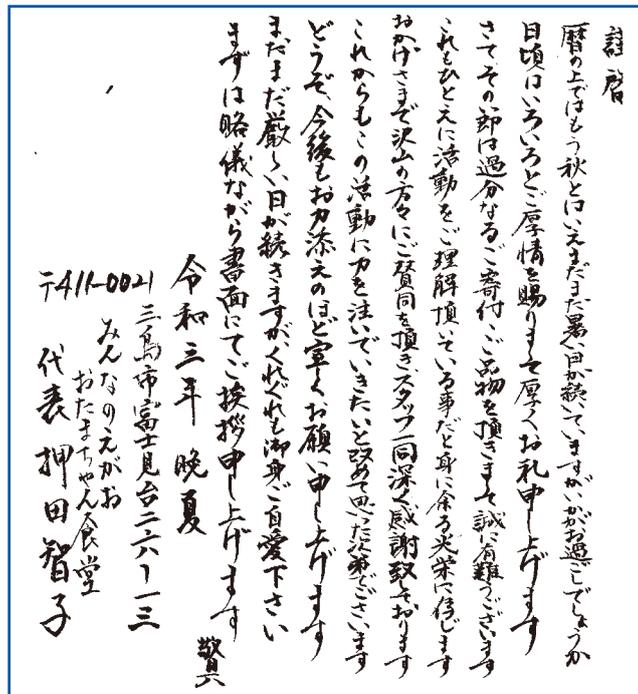
### 社会奉仕委員会

委員長 藤川智徳君

令和3年8月15日(日)若松町自治会館にておたまちゃん食堂による「子どもたちへ夏休みお楽しみプレゼント企画」を実施し、当クラブからも9名の方々がお手伝いに行っていました。当日は悪天候でしたが、59名の子どもたちへプレゼントすることができました。夏休みなど長期の休みの期間は特にシングル家庭にとっては、子どもたちへの食事の手配も困難で、また、このコロナ禍において外に出かけることも容易ではない状況において、このような企画に訪れたご家族も皆、とても嬉しそうでした。

お知らせ

三島市のファミリーマート7店舗とおたまちゃん食堂との協力活動で「ファミマフードドライブ」がスタートいたしました。食品ロスの削減と食事に困っている方への支援を目的に三島市のファミリーマート7店舗において月に1度(毎月第一日曜日)に皆さんがお家で余っている食品のご寄付を集めています。そして、集めた食材をおたまちゃん食堂の活動に使っていくという流れです。詳しくはおたまちゃん食堂ホームページ、Facebookにてご確認ください。



お玉ちゃん食堂 押田さんよりお礼文が届きました。

### 会員増強委員会

委員長 服部光弥君

会員増強促進ツールとしてアドウイング様のご協力のもと、「名刺」と「リーフレット」を製作しました。休会中皆様へお届けしたいと思います。

「リーフレット」につきましては紙面に限りがありますので記載できる内容は限られています。皆さま一人ひとりのコミュニケーション力で補足してください。ひとりでも多くの方とのコミュニケーションにて利用いただければ幸いです。

### プログラム委員会

委員長 土屋 巧君

2021年度 プラグラム変更及び当面の取り扱いについて

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本年度におきましては、7月よりスタートしたものの、ご承知の通りのコロナ状況下にて例会を計画通り運営することが困難な状況となっております。また、例会が開催されないことにより会員相互の動向や、各委員会における活動など、クラブとしての活動状況も各会員が把握できない状況となっております。

8月30日に開催されました理事会におきまして、この状況を打破すべく当面の活動について議論し以下の通り実施することで確認がなされました。

#### 1. 週報による活動状況の報告

当初の計画書にて予定されている卓話予定者及び各委員会委員長は、当面の間、当該週の金曜日までに卓話要約を広報委員会または事務局までメールにて報告してください。その週の会長挨拶と幹事報告と併せて掲載しプログラムを消化します。また、卓話予定者以外の会員の方からの寄稿も受付けますので、発信されたい方はメールにてお願いします。

#### 2. 週報への新会員からの寄稿

新会員の方は、自己紹介的なメッセージを寄稿していただきたくお願いします。職業内容や趣味・信条など内容は自由です。

#### 3. 当面のプログラム

緊急事態宣言下での例会は開催されません。また、9月18日の米山梅吉記念館秋季例祭も中止となります。以降につきましては、他クラブ等の状況を踏まえて会長幹事にて判断されます。その際には、事務局から各会員の皆様に連絡がされる予定です。

#### 4. その他

例年がない運営をせざるを得ない状況をご理解いただき、突然の予定変更が発生した場合、ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

#### 「新会員自己紹介」

土屋和彦君

このたび、せせらぎ三島ロータリークラブに入会しました土屋和彦です。

私は、伊豆市修善寺に1972年7月17日生まれ四十九歳、家族構成は妻、中学2年男、小学校6年男の4人家族です。住まいは伊豆の国市古奈に住んでおります。趣味はゴルフで、週4日位練習に通うほどのゴルフ好きです。

高校は、沼津学園に進学をし、レスリングに出会い高校3年の国民体育大会では、全国第3位の記録を出し大学からのオファーがありましたが試合中に靭帯を損傷したため大学の進学を断念しました。社会人としては、富士市にありますジヤトコ株式会社に就職をし、社会人として勤めましたが、建設構造や建設重機等興味があり建設に携わっていかうと25歳で会社を辞めて今に至ります。

簡単であります自己紹介とさせていただきます。米山会長、ロータリーの先輩がた、右も左も、まだわからない自分ですけどご指導よろしく願いいたします。